



金	沢	医	科	大	学	病	院
地	域	医	療	連	携	だ	よ
						り	

**No. 3 5** 2021-2 発行

## 患者さんに優しい肺の手術



呼吸器外科 浦本 秀隆教授

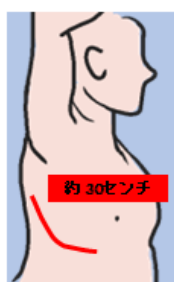
### 【肺がんの治療は進歩しています】

がんは、日本人の疾病による死因の第1位であり、中でもっとも死亡数の多いがん腫が肺がんです。肺がんは進行が早いこと、診断が難しいことなどから、従来は治療が難しいと考えられていました。しかし、最近では診断や治療が著しい進歩を遂げています。

現在、肺がんの治療は、手術、放射線治療、化学療法、免疫療法、分子標的薬の5本柱です。中でも手術は、がんが局所に留まり、手術に耐えられる体力がある場合、治癒の可能性が最も高い治療法です。

### 【からだに優しい低侵襲手術の導入】

25年ほど前は大きく開き胸を開き、肋骨も切断する方法が一般的でした。しかし、現代では「低侵襲」とよばれる胸腔鏡手術のアプローチが選択されます。



開胸手術



胸腔鏡手術



ロボット支援手術

小さな孔から胸腔鏡という内視鏡や手術器具を挿入し、テレビモニターを見ながらがん組織を切除するという術式です。傷が小さく術後の回復も早いことから、身体にかかる負担が少ないと言われています。

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital

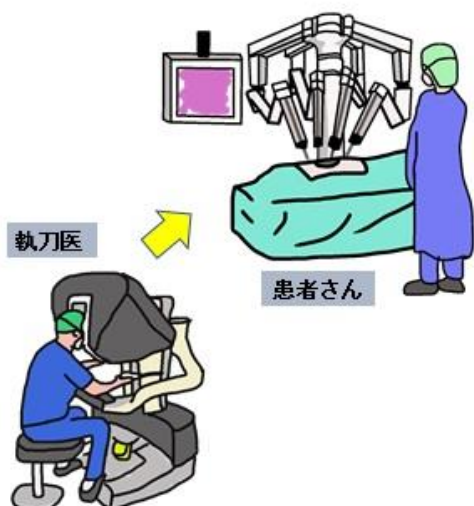


金	沢	医	科	大	学	病	院	
地	域	医	療	連	携	だ	よ	り

No. 3 5 2021-2 発行



最近では手術支援ロボットを用いた手術も行っています。ダビンチ サージカルシステムの最新モデル「Xi サージカルシステム」を使います。肺の悪性腫瘍(肺がんや転移性肺腫瘍)、縦隔腫瘍などが対象です。ロボット手術は、内視鏡を使ったこれまでの胸腔鏡下手術とは全く異なります。カメラとロボットを術者が患者さんとは離れた操縦席の中で操作します。特殊な手術器具が連動し、正確に手術を行うことができます。一方で、外科医には新たな技術の習熟が必要、手術時間がやや長くかかる、不測の事態への対応が遅れる可能性などの短所もあります。



(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital

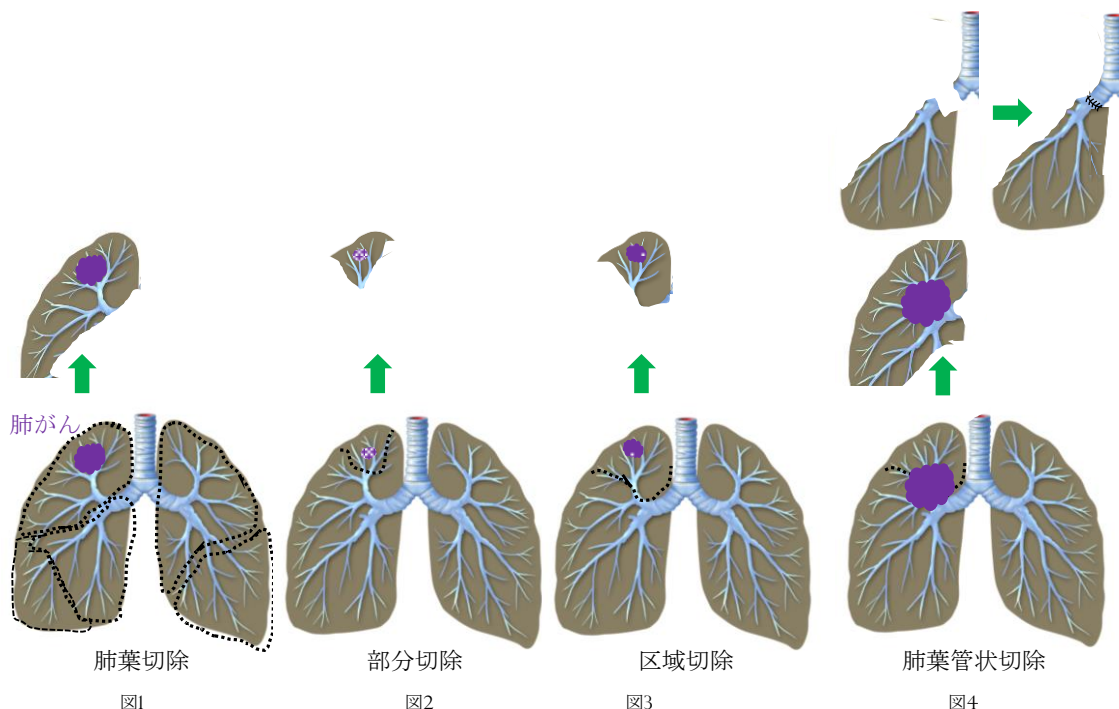


金	沢	医	科	大	学	病	院
地	域	医	療	連	携	だ	よ
							り

**No. 3 5** 2021-2 発行

### 【手術後の体力を考え、できるだけ肺を残す手術】

肺の腫瘍の場合、悪性であれば、ある程度、正常部分の肺も保険としてがん病巣からの距離をとって切除する必要があります。したがって、現在の肺がんの標準術式は肺葉（肺葉というふくろ）切除および肺門、縦隔リンパ節郭清です（図1）。この方法は、癌としては確実な治療法ですが、肺を切ることによって、術後の肺機能がある程度減ります。したがって、最近では、早期の肺がんでは、肺部分切除（図2）や区域切除（図3）という術式（標準手術と対比する言葉として縮小手術と呼ばれます）が許容されつつあります。縮小手術は小さく切っても術後の再発が少ないと考えられる小型の肺癌がいい適応です。また、大きな心臓に近いタイプ（いわゆる肺門型）は、以前は片方の肺を全摘出がされていました。しかし、肺機能を温存するために気管支形成（図4）や血管形成をして根治性を落とさずに、肺機能を温存する「別メニュー」があります。（これらは特殊な技が必要なので拡大手術と呼ばれます）。



（問い合わせ先）

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

regional@kanazawa-med.ac.jp

Kanazawa Medical University Hospital



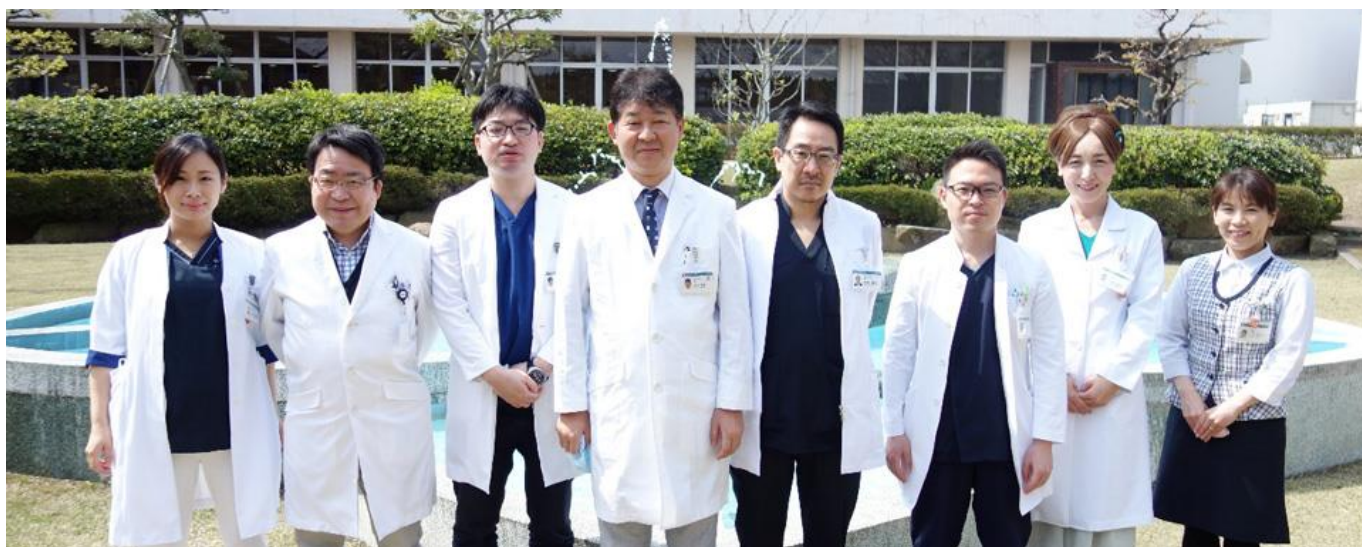


金	沢	医	科	大	学	病	院	
地	域	医	療	連	携	だ	よ	り

**No. 3 5** 2021-2 発行

このように肺を残す、また傷を小さくするために筋肉をできるだけ切らないカメラの方法は肺機能がやや低い高齢の方にも有用です。つまり、肺をある程度切り取りつつも、肺をできるだけ残し、さらに最新の機械を駆使して、からだに優しい低侵襲手術を行うという作戦です。

しかし、基本的には過度に低侵襲な手術だけにこだわるのではなく、患者さん一人一人にとって、本人の人生に最も寄り添った方法を話し合い、より安全で確実な治療法を行うことが大切と考えています。



金沢医科大学 呼吸器外科学

(問い合わせ先)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学一丁目一番地

TEL 076-218-8219 FAX 0120-076-286

金沢医科大学病院

地域医療連携事務課

[regional@kanazawa-med.ac.jp](mailto:regional@kanazawa-med.ac.jp)

Kanazawa Medical University Hospital